

平成27年度事業計画書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

医工計測技術分野における先導的技術開発、技術の交流等を促進し、また人材を育成することによって、医工計測技術の広汎な発展を推進し、我が国経済社会の発展及び国民生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行うこととする。

【1】医工計測技術分野における技術開発に対する助成

医工計測技術分野における先導的技術開発活動を促進するため、これに助成を行う。

- ・ 医工計測及び関連技術の研究に対して、公募によって申請のあった研究について、必要資金の全部または一部を助成する。

【研究開発】 開発研究：4,000万円（1件最大300万円）

奨励研究：2,000万円（1件最大150万円）

- ・ 医工計測技術分野において基盤となる開発研究を一層発展させることにより、卓越した成果が期待でき、かつ実用化が見込まれる研究成果の創出に資する研究に対して助成する。

【特別研究】 2年間で最大3,000万円を5件程度

(※初年度最大2,000万円の助成可)

【2】医工計測技術分野における技術開発に顕著な業績をあげた研究者の表彰

医工計測技術分野における技術開発の飛躍的な発展を期して、顕著な業績をあげた研究者の表彰を行う。

- ・ 医工計測及び関連技術の研究に対して、公募により推薦のあった研究を中谷賞として表彰する。

【中谷賞】 大賞：1件500万円

奨励賞：2件500万円（1件250万円）

【3】医工計測技術分野における技術交流に関する助成

医工計測技術分野における技術の交流を促進するため、内外の研究者等の交流に対し助成する。

- ・ 医工計測技術分野の技術交流に関し、公募によって申請のあった対象者について、必要資金の全部または一部を助成する。

【交流プログラム】 派遣交流：1件40万円

招聘交流：1件50万円

【研修プログラム】

海外研修：海外の大学や研究機関に私費で渡航研修するものに対し、
渡航費（最大 30 万円）と滞在費として月 25 万円（最大 3 ヶ月）

【留学プログラム交流】 海外留学：1 件月額 25 万円（2 年間を限度）
日本留学：1 件月額 20 万円（2 年間を限度）

【4】 医工計測技術分野における技術動向等の調査研究に対する助成

医工計測技術分野における技術の発展を促進するため、技術動向等に関する調査研究を助成する。

- ・公募によって申請のあった対象者について、必要資金の全部または一部を助成する。

【5】 医工計測技術に関する情報の収集及び提供

医工計測技術に関する情報文献、資料等を収集整理し、その広範な利用を図るための活動を行う。

- ・医工計測技術関連の情報について広汎な利用を図るため、当財団の研究助成事業、表彰事業、技術交流助成事業、調査研究事業等、財団の事業活動を取りまとめて「年報」を作成し、広く関係機関に無償提供する。
- ・「年報」については、デジタル化し一般公開を開始する。

【6】 科学教育振興に対する助成

科学技術者の裾野拡大を目的として、中学・高校等の教育における科学振興のための助成を行う。

- ・公募によって申請のあった対象先の教育機関等について、必要資金の全部または一部を助成する。

【個別助成】

中学・高校等教育機関：1 件最大 30 万円

【プログラム助成】

複数の学校等の教育機関や研究機関：1 件最大 100 万円（2 年間を限度）

以上